

本社・東京事業所

〒120-0004
東京都足立区東綾瀬2-3-23
TEL.03(5616)1920
FAX.03(5616)1911
E-mail : honsya@sanyou-denki.co.jp
東京メトロ千代田線「綾瀬駅」徒歩10分



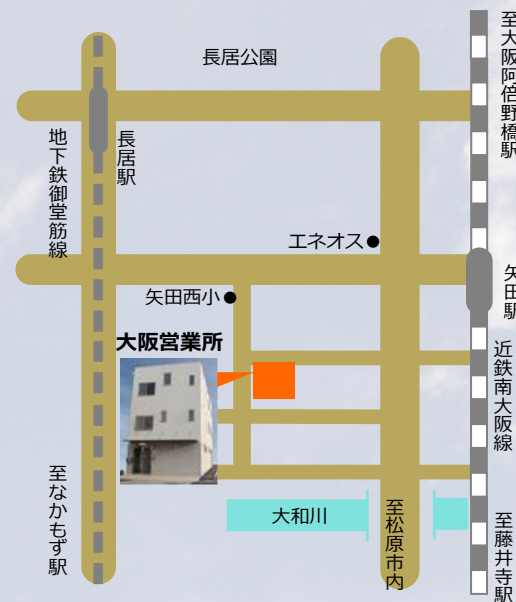
名古屋営業所

〒463-0062
名古屋市守山区長栄13-16
TEL.052(794)4651
FAX.052(791)1510
E-mail : nagoya@sanyou-denki.co.jp
名鉄瀬戸線「瓢箪山駅」徒歩5分



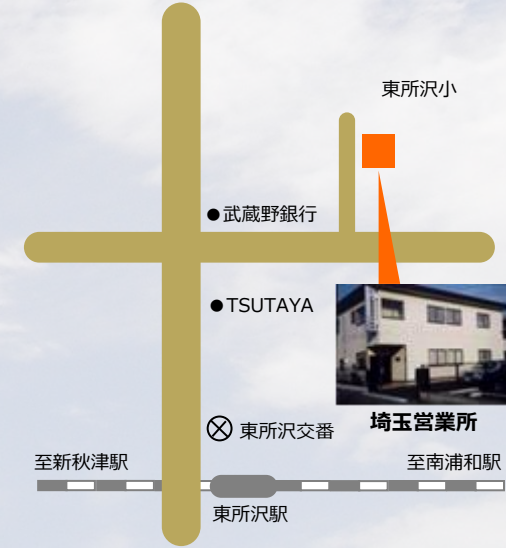
大阪営業所

〒546-0024
大阪市東住吉区公園南矢田2-22-1
TEL.06(6699)3401
FAX.06(6696)6490
E-mail : oosaka@sanyou-denki.co.jp
近鉄南大阪線「矢田駅」徒歩10分



埼玉営業所

〒359-0021
埼玉県所沢市東所沢2-2-3
TEL.04(2944)6256
FAX.04(2944)1799
E-mail : saitama@sanyou-denki.co.jp
武蔵野線「東所沢駅」徒歩10分



山陽電機株式会社

Company Profile

会社案内



山陽電機株式会社

<https://www.sanyou-denki.co.jp>



当社ホームページ



認証番号 0013008

ご挨拶



弊社は皆様とともに歩み培った技術力を生かし、コロナ禍でも止まる事なく社会インフラ、プラント電気設備工事に従事し、人々の生活を微力ながらも支えてまいりました。

中小企業である弊社もデジタルシフトが加速していますが、「何事にも誠実に」「常に努力を怠らず」「感謝の気持ちを忘れず」の創業当時の精神を技術とともに継承し、未来と過去そして現在の社員の意見を取り入れ、お客様から信頼される100年企業を目指して、精進する所存でございます。

皆様には、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 田邊 裕也

企業概要

商号	山陽電機株式会社
業種	電気工事業 機械器具設置工事業
創業年月日	昭和20年10月1日
設立年月日	昭和26年 3月7日
資本金	3,000万円
本社	東京都足立区東綾瀬2-3-23

代表取締役	田邊 裕也
取締役	大岩 新一
取締役	河村 崇
監査役	鈴木 徹也
相談役	田邊 道生

業績の推移	令和5.8	令和6.8	令和7.8
受注高（百万円）	1,266	1,167	1,741
売上高（百万円）	1,352	1,220	1,341
当期純利益（百万円）	42.7	51.0	80.2
配当率（％）	24	24	20.1
総資産（百万円）	2,137	2,100	2,376

建設業許可

特定建設業	電気工事業 国土交通大臣許可(特-2)第5395号 許可年月日令和7年10月25日
一般建設業	機械器具設置工事業 国土交通大臣許可(般-2)第5395号 許可年月日令和7年10月25日

電気工事業届出

一般用・自家用電気工作物
経済産業大臣届出 第4668号
届出年月日 昭和46年3月22日

有資格者数（2025年9月時点）

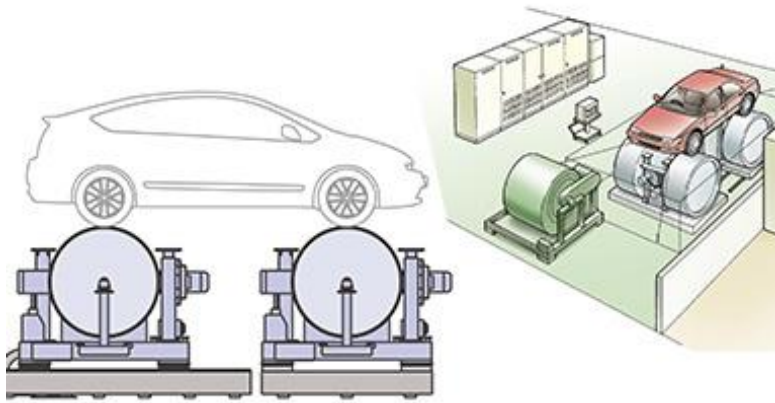
第三種電気主任技術者	3名
1級電気工事施工管理技士	24名
2級電気工事施工管理技士	15名
1級管工事施工管理技士	2名
2級管工事施工管理技士	1名
第一種電気工事士	27名
第二種電気工事士	43名
特種電気工事資格者	15名
自家用発電設備専門技術者	17名
ポンプ施設管理技術者	1名

事業内容



■ 各種プラント、受変電設備及び計装工事

- 上下水道プラント
 - 上水道の浄水装置、給水配水施設
 - 下水道の水処理施設
 - 地域排水施設
 - 各種噴水施設
- 環境改善プラント
 - 自動車の排気ガス等各种環境試験用設備
 - ごみ焼却施設
 - 太陽光発電設備
- その他
 - 電気設備点検（定期点検、法令点検等）
 - トンネル排気、排煙用受変電、発電設備
 - ごみ焼却等の排熱を利用した自家発電設備
 - 海外向けプラントの電気設備スーパーバイザー派遣



主要取引先

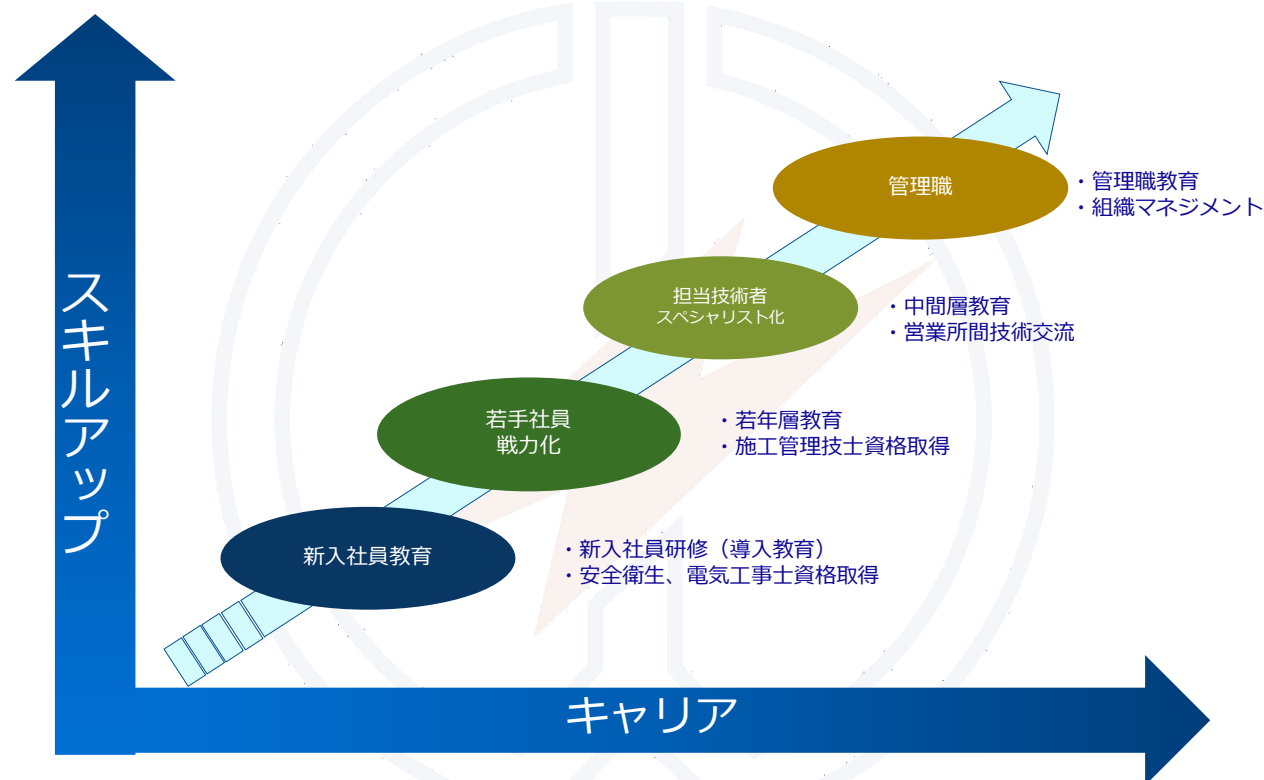
株式会社明電舎
株式会社明電エンジニアリング
明電プラントシステムズ株式会社
クボタ環境エンジニアリング株式会社
株式会社荏原製作所
株式会社荏原電産
荏原実業株式会社
株式会社堀場製作所
各官公庁

敬称略

■人財育成方針「自律」（自ら考え、相談し、行動する人）

当社の成長を支える原動力は「人」です。

社会インフラに関わる電気設備工事を通じ、安全・安心で豊かな社会に貢献する企業として、経営、工事、管理の各部門が一体となって成長意欲溢れる自律した人財の育成に取り組んでいます。



■働き方改革 施策

▶ 遠隔支援システムの導入

経験が少ない若手社員を遠隔で支援するウェアラブルカメラを導入しました。安心して現場に行ける環境があります。



ウェアラブルカメラ
左上 ヘルメット装着
左下 ポケット装着

▶ 小規模現場向け軽車両



←コンセント取付（特注）

現場事務所が無い小規模現場でも、快適に事務作業ができるような改造を施し、業務効率化を図っています

■活躍支援制度

▶ 資格取得支援制度

社員が業務に必要な資格の取得や講習会等へ参加、知識の習得に向けてチャレンジする場合に、その経費等を支援します。また、現場業務の調整をし、勤務時間内に試験対策を行います。社員の資格取得を推進し、当社の人財育成及び資質向上に資することを目的としています。

- ・資格取得、更新に係る費用は会社で負担します。（例 受験料、書籍代、外部講習費）
- ・対象資格を取得した場合には、資格手当を支給し、毎月の給与に加算します。

対象資格

第1種電気工事士、第2種電気工事士、1級電気工事施工管理技士、2級電気工事施工管理技士、1級電気通信工事施工管理技士、2級電気通信工事施工管理技士、第1種電気主任技術者、第2種電気主任技術者、第3種電気主任技術者、消防設備士甲種4類、建設業経理士

入社初年度は教育担当者とともに、第1種、2種電気工事士試験合格に向けた個別教育を中心に、新入社員教育を行います。

実務経験を積み、3年目には2級電気工事施工管理技士資格の取得を目指します。



▶ 技術留学制度（事業所間留学制度）

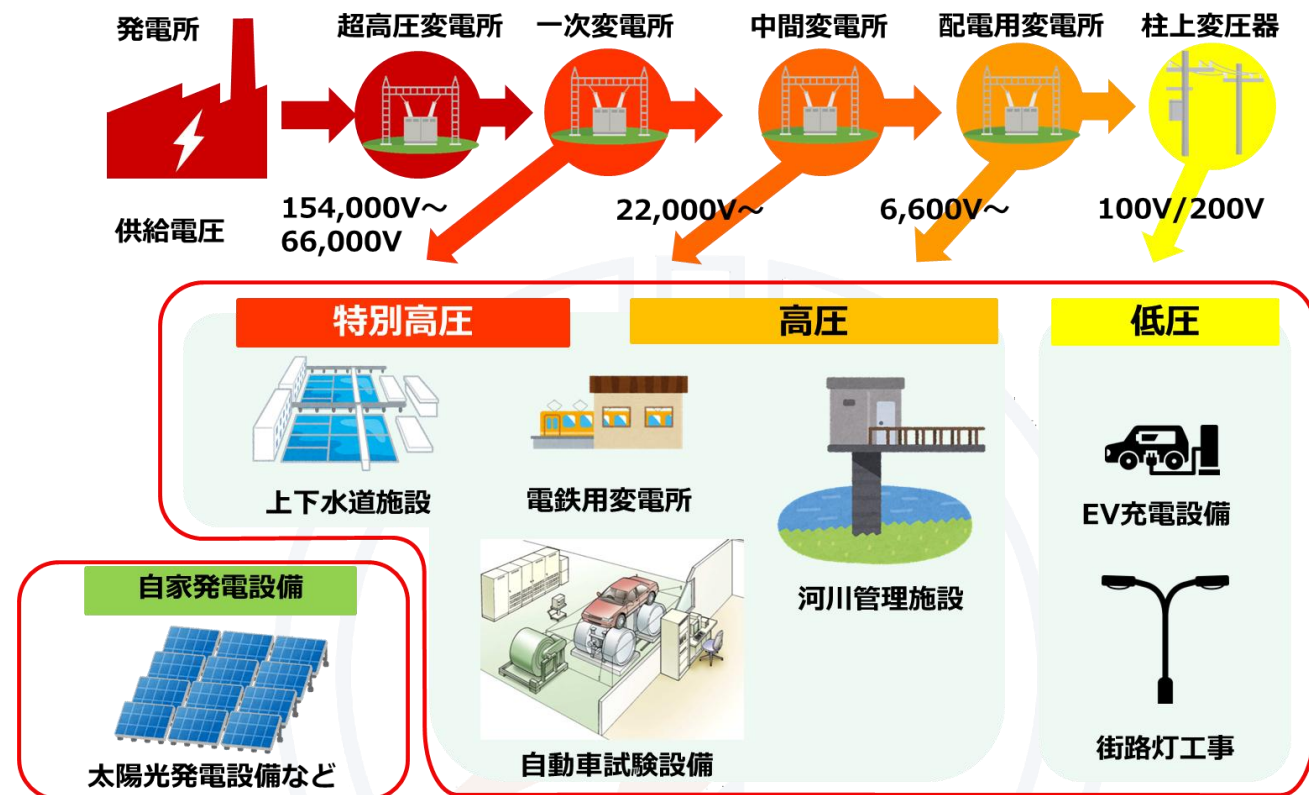


他地区で業務を行うことにより、初心に立ち返り「わからないことをわかる」まで掘り下げて、疑問点の解決に役立てています。



■ 業務内容

▶ 我々の仕事



発電所で作られた電気は、送電線や変電所を経由して、必要とされる施設へ送られます。施設の種類や規模によって、供給される電圧は異なります。電圧とは電気を押し出す力のことで、用途に応じて適切な電圧へ変換する必要があります。ご家庭では、ブレーカーが付いた四角い箱——分電盤を見ていただくと、照明・コンセント・エアコンなどの各設備に電気が供給され、使用できるようになります。当社のメイン業務である上下水道施設、河川管理施設、水インフラ関連の大規模施設にも、同様に巨大な分電盤（受変電設備）が備えられています。これをイメージすると、仕組みを理解しやすいかもしれません。そして、その巨大な分電盤（受変電設備）から各設備を仕様どおりに稼働させるための工事を行うことが当社の業務となります。

■ 施工現場の1日

▶ 街路灯新設改修工事（LED化）

《 現場代理人の仕事 》



◇ 全体朝礼 8:30
作業員への安全注意事項、協力会社間の調整などを行います。電気工 重量工 土木工など現場には多様な職種の方が協力しあいながら、工事を進めます。



◇ 書類・データ整理
現場事務所を設営しなかったためデスクワーク用の机を常設した車両でスキマ時間を活用し、データ整理などを行います。



◇ 安全管理

←安全巡視

安全面、品質面のチェックとその日の予定作業の進捗確認を行います。



お昼休み



退勤



◇ 品質管理

機器取付位置確認



接地抵抗測定



絶縁抵抗測定



トルクチェック



◇ 工程管理

工事進捗度合いを考慮し各社職長の方と調整を行います。予定外作業とならないように【変化点では、「止める」「呼ぶ」「待つ」】を心掛けています。



現場代理人（技術者）からメッセージ

当社は水処理プラント、排水機場、放送、道路施設などの重要な社会インフラの電気工事を行っています。一般市民の方の「縁の下の方の力持ち」としてそっと社会に貢献することができます。常に新しいことにチャレンジできる環境があります。一緒に工事をしてみませんか。

2019年度入社 一級電気工事施工管理技士・第一種電気工事士